



Rotary

ロータリーは  
機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 渡 邊 有 規 幹 事 田 原 聖 会報・雑誌委員長 伊 藤 繁 幸

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2899号 2021年3月9日(晴れ) 第25回例会 会員数116名 列席多数



点 鐘 渡邊 有規会長  
司 会 副SAA 小林(弘) 会員

◇ロータリーソング「奉仕の理想」

※マスクを着用し、心の中で斉唱

会長挨拶

渡邊(有) 会長



皆様、こんにちは。只今、伴誠副SAAにカメラワークを調整いただき、会場の雰囲気がオンラインで見えらっしゃる方々にも伝わっているかと思えます。会場に30名、オンラインで20名を超える方々にご参加いただき、誠にありがとうございます。

本日も卓話は委員会報告です。米山記念奨学会及び米山記念奨学会学友委員会にご報告いただきます。また、今日は、3月で大学院を卒業するピセット君がいらしております。後ほどご挨拶いただきます。建築の会社に入社が決まっているとのこと、将来、私が設計、ピセット君が施工、石工事は松山さん、というような楽しいことが起こるかもしれません。そのような夢を持ちながら、頑張っていたきたいと思います。

さて、10年前の3月11日は、東日本大震災でした。我々宇都宮東ロータリークラブでは、大船渡に桜を植える、ということで、3年連続で、今年もその活動をして参ります。本来ですと、桜の植樹や、バスに乗って皆で桜を見に行きましょう、という話もありましたが、残念ながら実現できないかもしれません。状態を見ながら、なんとか、5月か6

月頃に行けたらいいなあ、という想いもあります。

こちらの日本建築士事務所協会連合会(日事連)の冊子には「東日本大震災から10年 改めて考える建築士事務所の役割」ということで、職能について、今までの10年、そしてこれからの10年をどう考えていくかという課題で内容ができています。釜石祈りのパーク、高田松原国営追悼・祈念施設東日本大震災津波伝承館では、追悼、祈念をしていくということです。気仙沼の東日本大震災伝承館では、津波の恐ろしさが目に見えるように10年前の姿をそのまま残しています。また、私も行きましたが、福島県双葉町に東日本大震災・原子力災害伝承館が出来上がりました。このように、10年前の大震災を忘れないように、残すように、また、それを教訓として次なる時代をつくるために継承していくことが、我々建築関係の中で、盛んに行われております。こちらの日経アーキテクチュアという建築家向けの雑誌にも、東日本大震災10年という特集が組まれています。多くのテレビでも大震災について放送しています。思いをはせながら、未来を継続して作っていくということです。我々もコロナの中ですが、未来に向けて、しっかりと地に足をつけて変革を追求していきたいと思っています。皆さんとともに、素晴らしい東ロータリークラブを作り上げていきたいと思っています。

また、本日は理事役員会があります。来週からの活動について、特に委員会について、皆様にお伝え出来ると思いますので、期待していただきたいと思っています。

◇奨学金の授与

米山記念奨学生 ソク ピセット君  
テット チャンソティア君

◇(R) 米山記念奨学会より表彰

<米山功労者>

マルチプル 平野 利一会員(1回目)



## 幹事報告

田原幹事

### ◇ガバナー事務所より連絡

4月11日に予定されていた2021-22年度地区研修協議会は中止。

### ◇本日18時30分～ ホテルニューイタヤにて 渡邊年度第10回定例理事会開催。



## 委員会報告

### ◇出席委員会 原委員長・富貴塚副委員長

#### <皆出席表彰・12月分>

通算23年 轟 宗雄会員

通算14年 渡邊和裕会員

通算 2年 宇野亮治会員

#### <皆出席表彰・1月分>

通算25年 八城 光男会員

通算21年 田崎 信孝会員

連続 8年 佐々木貞雄会員

連続 6年 田原 聖会員

連続 5年 谷田部 修会員

連続 3年 中山 靖之会員

連続 2年 原 賢一会員

連続 2年 飯村 尚志会員

通算 3年 丸田 勝美会員

連続 1年 平出 直会員

#### <皆出席表彰・2月分>

通算39年 佐々木 正会員

通算32年 宮下 浩会員

通算32年 田邊 幅一会員

連続30年 五月女大介会員

連続30年 末永 義雄会員

通算23年 細谷 俊夫会員

通算19年 若井 勲会員

通算15年 渡邊 有規会員

通算14年 炭田 匡利会員

通算 7年 小篠 一暉会員

連続 2年 野添 將嗣会員

連続 2年 櫻井 基雄会員

連続 2年 薄井 晃会員

通算 1年 佐藤 周会員

通算 1年 平野 利一会員

通算 1年 石田 裕之会員

通算 1年 大塚 稔会員

通算 1年 上野 初雄会員

## 友委員会 片嶋常隆委員長

皆さん、こんにちは。今日は、ソク ピセット君が宇都宮大学工学部建設学科大学院をこの春卒業、ということで、米山奨学生も卒業でございます。ピセット君から2年間の思い出やこれからのことについて、いろいろと話を伺えればと思っております。その次に、2550地区の米山記念奨学会学友委員長であります小林正明会員より学友についての話をさせていただきます。

私からは、前期の寄付の金額についてご報告させていただきます。10万円以上の大口寄付の方が2名いらっしゃいまして、大口寄付は40万円、小口寄付は311,000円、合計で711,000円の特別寄付をいただきました。普通寄付が一人4,000円で、121名分ですので、484,000円になります。特別寄付、普通寄付、合わせて1,195,000円を米山奨学会に寄付させていただきました。一人当たり9,876円になります。地区目標の19,000円にはまだ届かない状況です。後期につきましても、様子をみながら寄付の受付を再開させていただきますので、よろしくお願ひいたします。それではピセット君、よろしくお願ひします。

## ソク ピセット君ご挨拶



皆様、こんにちは、今日は最後の挨拶で緊張しています。皆様、2年間、大変お世話になりました。一昨年の4月から奨学金をいただいて、勉強や研究がスムーズに出来るようになりました。将来に繋がる人との繋がりも出来ました。特に、奨学生になって、毎月例会に参加し、ロータリーの皆様のお話や卓話を聞くことは、大変勉強となりました。また、カウンセラーの平野様にも大変お世話になりました。一昨年はまだコロナがなくて、いろいろな活動が出来て、出会いもありましたが、昨年はコロナの影響で例会も休止となりとても残念でした。コロナの影響で勉強、生活も厳しい状態でしたが、1月～7月、宇大や筑波で実験があり、健康に気を付けながら、無事、実験に成功いたしました。

将来は、カンボジアと日本の懸け橋になり、様々な活動をしていきたいと思ひます。また、学友会の活動にも参加したいと思ひます。卒業後ですが、4月からは東京で建築の会社で監督として働く予定です。人の出会い、コミュニケーションを大切にしていきたいと思ひます。カンボジアと日本、両方の良いところ



## 卓話

「委員会の活動報告」

### ◇米山記念奨学会委員会

米山記念奨学会委員会・米山記念奨学会学

.....

を調和して、国の発展にも貢献したいと考えています。将来カンボジアに戻ったら、日本の良い経験、文化など、カンボジアの若者に伝えたいと思います。ロータリアンの皆様、この2年間、本当に、本当にありがとうございました。

◇記念品贈呈

渡邊会長からソク ピセット君へ

※卒業記念品 お財布と名刺入

◇米山記念奨学会学友委員会

RI2550地区ロータリー米山記念奨学会学友委員長

小林正明会員

皆さん、こんにちは。ソク ピセット君、ご修了おめでとうございます。東京の方に就職が決まって、まだしばらく日本にいらっしゃるということで、栃木県の学友会でもお待ちしております。当地区の場合は、

奨学生になった時点から、学友会の会員としてお迎えしております。学友会では様々な活動を行っておりますが、当クラブでお世話した奨学生も行事がある時には、県外から来ていただくこともあります。今、コロナで移動が厳しい時期ですが、もう少し自由に行き来出来るようになりましたら、是非、当地区にも学友として遊びに来て下さい。いろいろな活動を一緒にやっていければと思っています。奨学生の時のように、1年ないし2年の奨学金の授与でロータリーに関わるのではなく、これから、ますます学友としてロータリー活動に関わっていただくということが、本旨でございます。皆様もご理解の上、学友会の活動にご協力いただければと思います。ソク ピセットさん、本当におめでとうございます。